

第59回 定時株主総会

コマニ株式会社

第59期事業報告

◆当社の事業内容

「企業は世の中の幸福に貢献するために存在すべきである」



人間性尊重の経営

社是

我等の精神は
人道と友愛である

経営の理念

全従業員の物心両面の^{しあわせ}幸福を
追求すると同時に、人類、
社会の進歩発展に貢献する



第59期事業報告

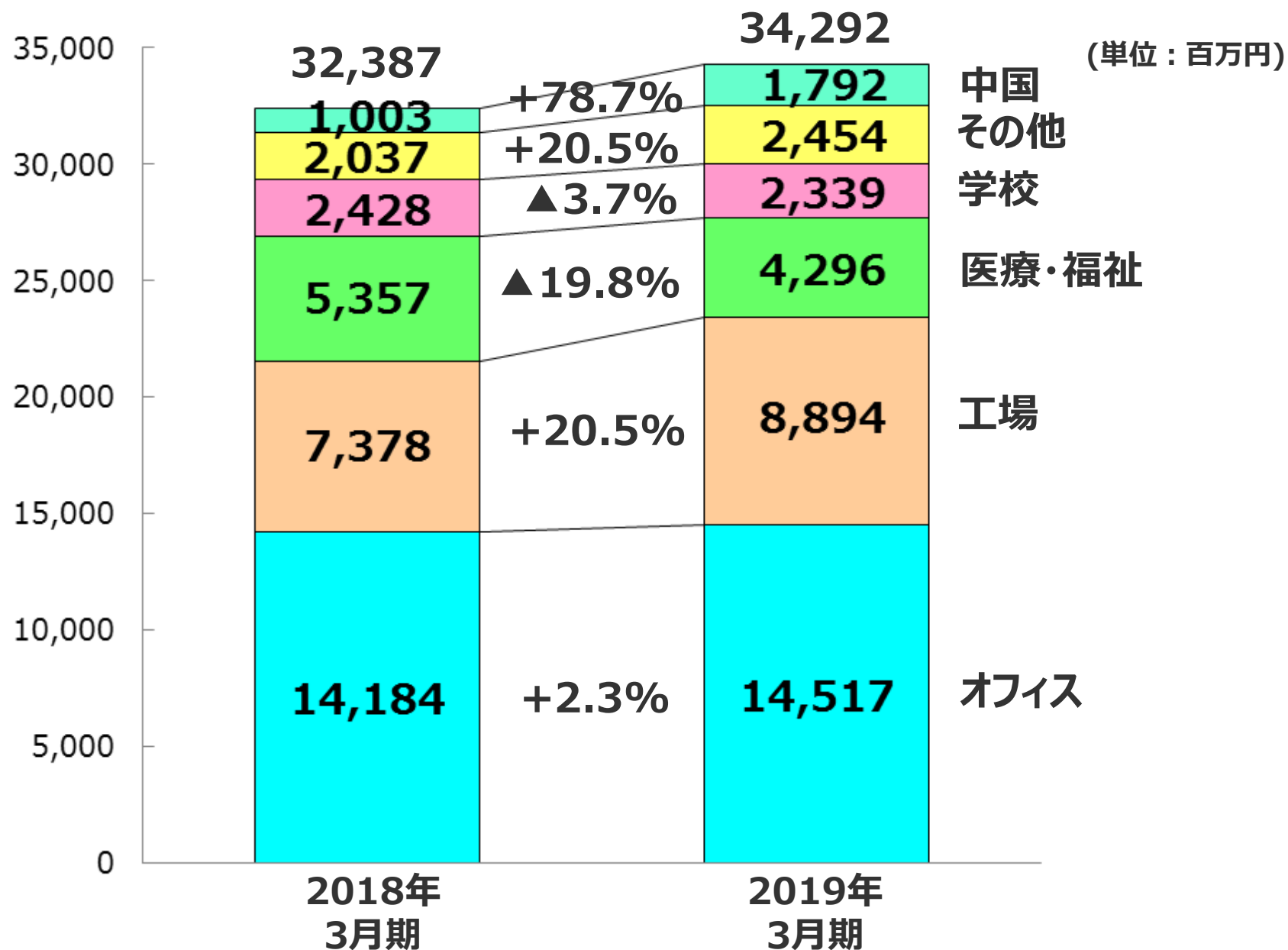
**(2018年4月1日～
2019年3月31日)**

2019年3月期 連結業績

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	
	実績	実績	増減率
売上高	32,387	34,292	+5.9%
売上原価	19,184	21,139	+10.2%
売上総利益	13,202	13,153	▲0.4%
販売費及び一般管理費	11,501	11,732	+2.0%
営業利益	1,700	1,420	▲16.5%
経常利益	1,732	1,341	▲22.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	929	335	▲63.9%
設備投資額	886	541	▲39.0%

市場セグメント別 売上高



連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	増減
流動資産	21,967	20,781	▲1,185
現金及び預金	8,220	7,264	▲956
受取手形及び売掛金	10,265	11,002	736
商品及び製品	1,529	1,299	▲230
原材料及び貯蔵品	1,368	594	▲774
固定資産	14,393	13,746	▲646
有形固定資産	10,217	9,559	▲658
無形固定資産	429	405	▲23
投資その他の資産	3,745	3,781	35
資産合計	36,361	34,528	▲1,832

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	増減
流動負債	7,261	6,960	▲300
買掛金	2,439	2,286	▲153
短期借入金	546	1,194	648
未払法人税等	632	84	▲547
固定負債	6,458	5,243	▲1,215
長期借入金	2,124	940	▲1,184
負債合計	13,719	12,203	▲1,515
純資産	22,641	22,324	▲316
利益剰余金	8,438	8,325	▲112
その他有価証券評価差額金	204	97	▲107
為替換算調整勘定	66	▲68	▲135
負債純資産合計	36,361	34,528	▲1,832

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	増減
流動負債	7,261	6,960	▲300
買掛金	2,439	2,286	▲153
短期借入金	546	1,194	648
未払法人税等	632	84	▲547
固定負債	6,458	5,243	▲1,215
長期借入金	2,124	940	▲1,184
負債合計	13,719	12,203	▲1,515
純資産	22,641	22,324	▲316
利益剰余金	8,438	8,325	▲112
その他有価証券評価差額金			
為替換算調整勘定			
負債純資産合計			

■ 自己資本比率
前期末比2.4ポイント増加の64.7%

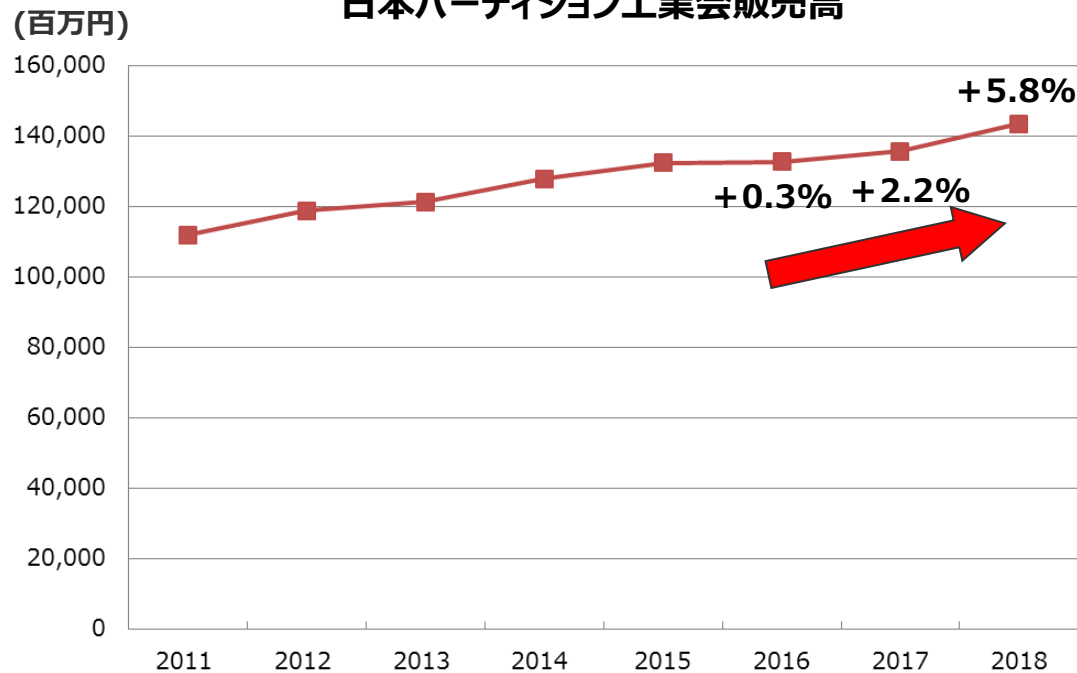
**個別の計算書類につきましては、
お手元の招集ご通知 22 頁～25 頁
をご覧ください。**

2020年3月期 連結業績の予想



パーティション市場の動向

日本パーティション工業会販売高



(注) 日本パーティション工業会販売高 2011~2018年度まで12月時点の年計

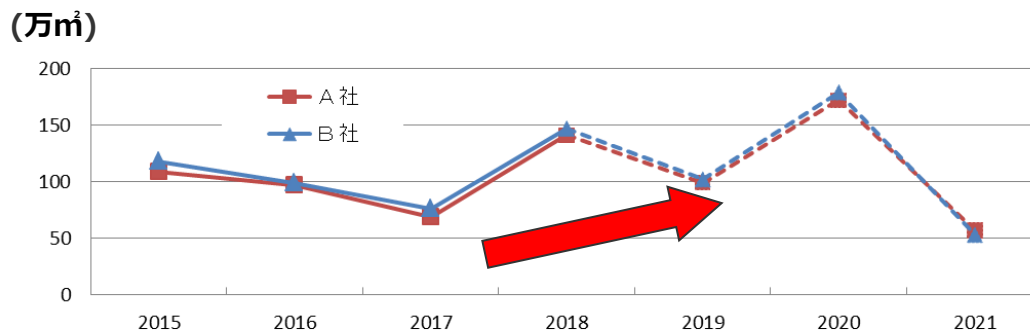
「日本パーティション工業会販売高」

- ・ 日本パーティション工業会の販売高実績
⇒5.8%の増加

「東京23区大規模オフィスビル供給量調査」

- ・ 東京23区大規模オフィスビル供給量
⇒2019年は前年と比較し鈍化するが、
供給量の水準としては低くない

東京23区大規模オフィスビル供給量調査



パーティション需要としては、伸びは
2018年と比較し鈍るものの、2020年の
ピークに向けて増加が期待できると予想。

【参考】

- 日本パーティション工業会販売高
<http://www.jmpa.info/jmpa/index.html>
- 東京23区大規模オフィスビル供給量調査
<https://www.mori-trust.co.jp/pressrelease/2019/20190415.pdf>
<https://www.mori.co.jp/img/article/190416.pdf>

連結業績予想

(単位：百万円)

	2019年3月期			2020年3月期			
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	増減率
売上高	15,481	18,811	34,292	14,900	20,400	35,300	+2.9%
売上原価	9,669	11,470	21,139	8,614	11,631	20,246	▲4.2%
売上総利益	5,812	7,341	13,153	6,285	8,768	15,053	+14.4%
販売費及び一般管理費	5,695	6,037	11,732	6,125	6,678	12,803	+9.1%
営業利益	116	1,303	1,420	160	2,090	2,250	+58.4%
経常利益	73	1,268	1,341	180	2,100	2,280	+69.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	67	267	335	50	1,450	1,500	+347.5%
設備投資額	277	264	541	350	850	1,200	+121.8%

連結業績予想

(単位：百万円)

	2019年3月期			2020年3月期			
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	増減率
売上高	15,481	18,811	34,292	14,900	20,400	35,300	+2.9%
売上原価	9,669	11,470	21,139	8,614	11,631	20,246	▲4.2%
売上総利益	5,812	7,341	13,153	6,285	8,768	15,053	+14.4%
販売費及び一般管理費	5,695	6,037	11,732	6,125	6,678	12,803	+9.1%
営業利益	116	1,303	1,420	160	2,090	2,250	+58.4%
経常利益	73	1,268	1,341	180	2,100	2,280	+69.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	67	267	335	50	1,450	1,500	+347.5%
設備投資額	277	264	541	350	850	1,200	+121.8%

営業利益率 : 4.1%



6.4%



重点施策

■ 高収益体質への変革

- ロス、ミスを発生させない予防管理の徹底
ムダな経費の削減、業務効率アップ、生産リードタイムの確保
- 図面を基軸とした物件情報の一元管理
- 製造のモノづくり改革

■ 社員教育

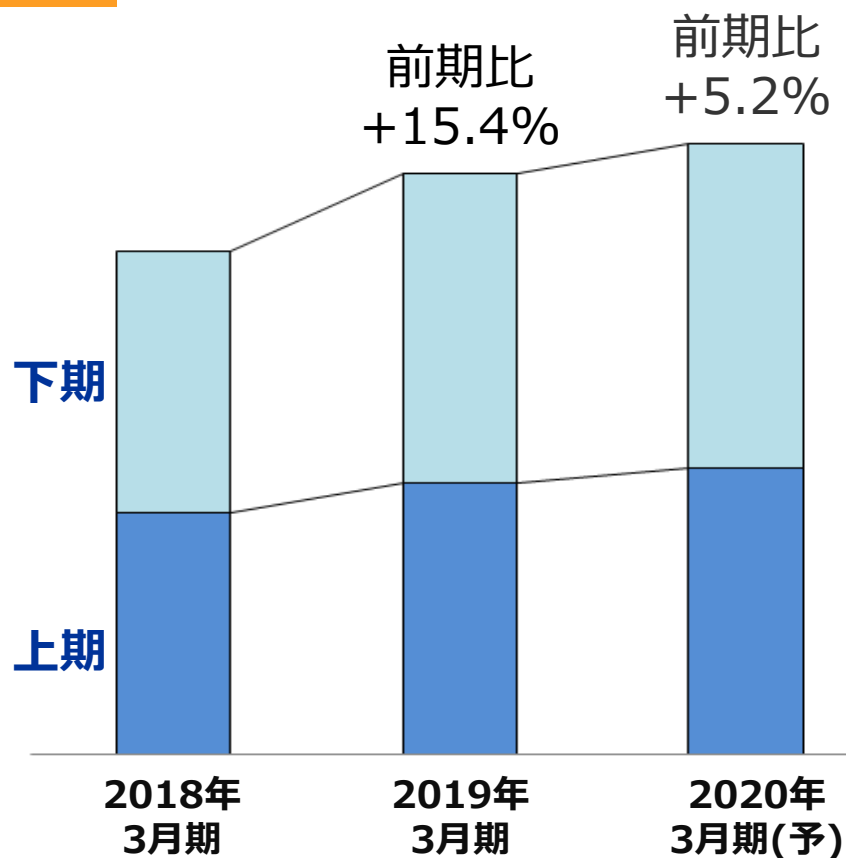
- 営業スキル教育…お客様接点の強化
- 全社員への教育…理念研修

■ 研究開発

- お客様に最高の価値を提供する4つのコンセプト
「品質・機能」、「安心・安全」、「環境・社会貢献」、「品格・快適」
- 未来を見据えた研究開発
ユニバーサルデザイン、避難所の環境改善、IT・IoTの活用

■ 市場・商品の重点施策

【東京エリア 売上高計画】



■ お客様貢献レベル向上

ターゲットとするお客様に対してニーズを的確に捉えるため、引合段階からの関係づくりを強化

■ 高付加価値商品による提案営業

「シンクロン」「KOUSHI」など他社にない差異化商品によるお客様提案

■ ラボ(実験室)化した東京オフィスの活用

社員自らの体験に基づくお客様提案、新商品開発を推進



魅せながら空間を区切る
「KOUSHI」



東京オフィス
「COMANY LAB
TOKYO」



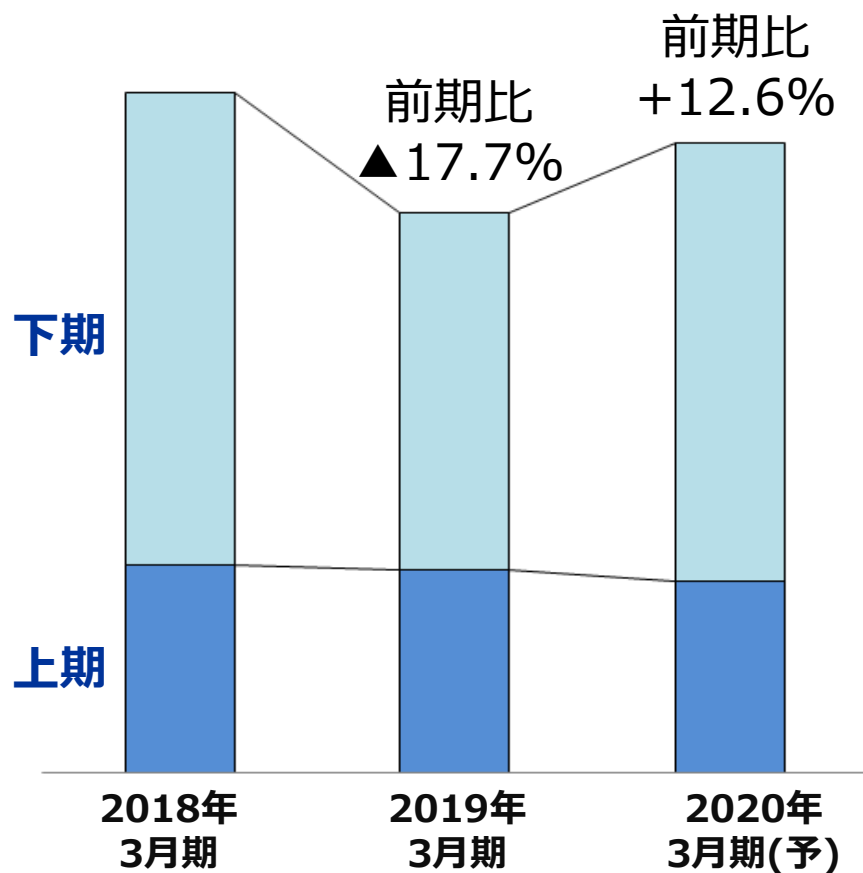
【医療・福祉 売上高計画】

■ 販売促進

強みである木製品にて全国への販売促進と設計織込活動の強化。

■ 新制度対応

介護医療院など新たな制度に対する提案や新商品の開発スピードアップ。



「やさしいドア」

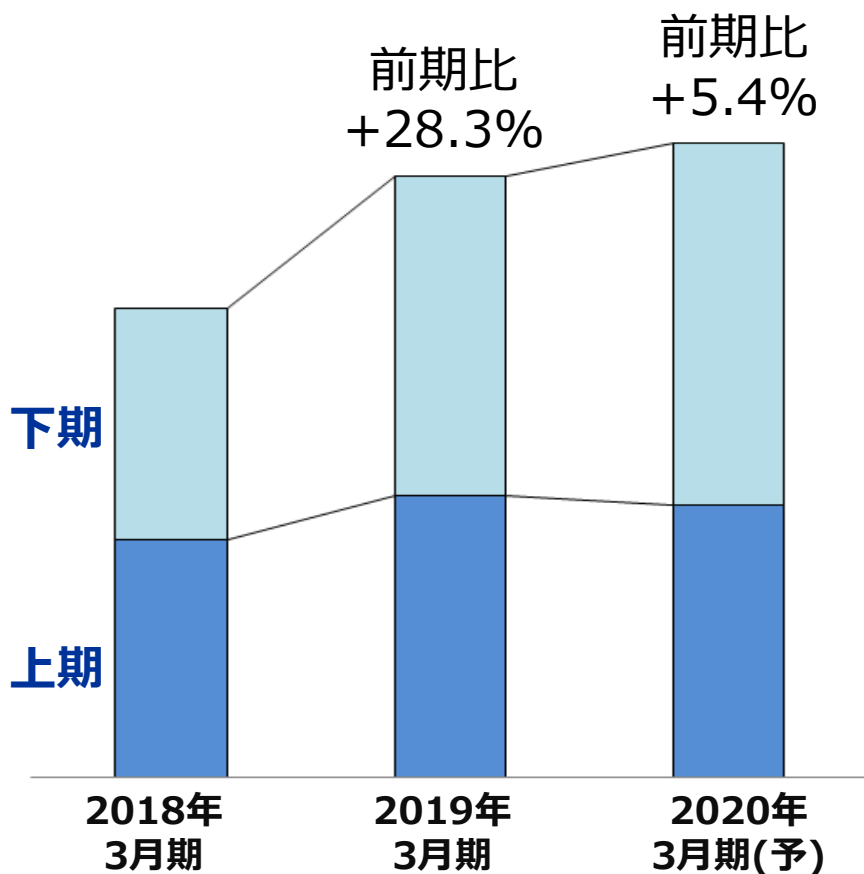


「ベッド間仕切」

重点施策⑤ 市場開発機能の強化



【設計織込高計画】



■ 強みを活かした設計織込活動

ユニバーサルデザインや「シンクロン」など、当社の強みを活かした設計織込活動を展開。

■ 学校市場への取り組み

文部科学省が推進する「学校施設の長寿命化改修」に沿った営業活動。
(後付間仕切の普及促進と設計織込活動)



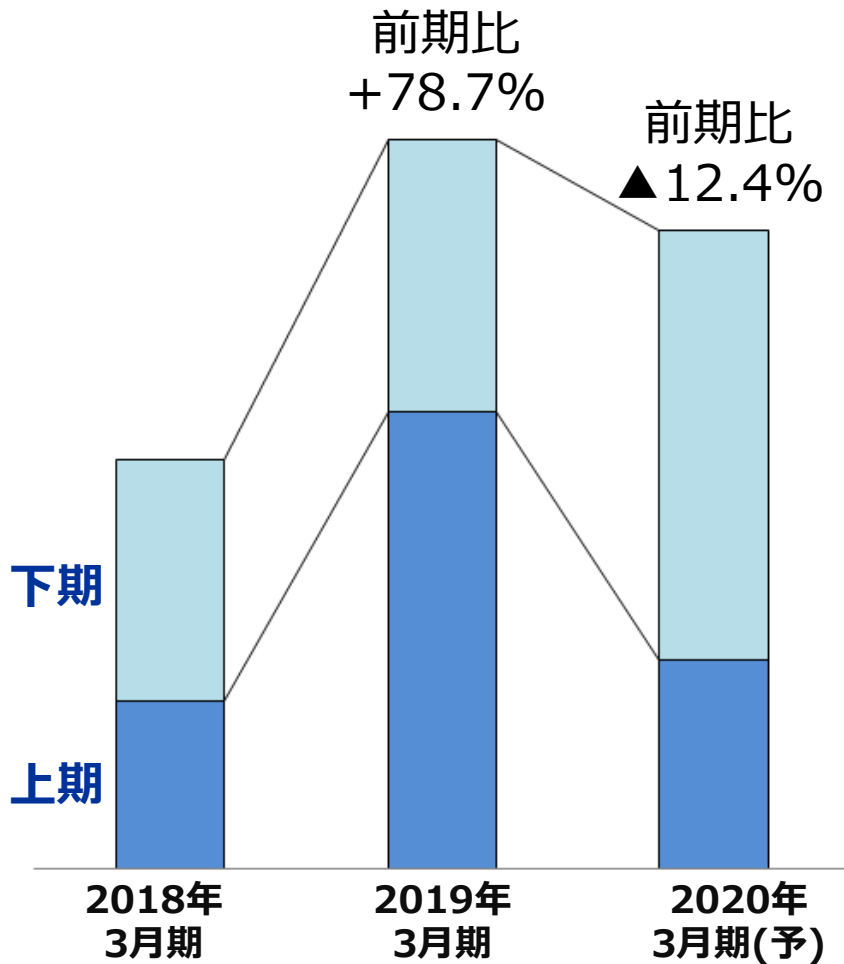
ユニバーサルデザイン折り戸
「Dear-D」



高耐震間仕切
「シンクロン」



【中国売上高】



■ ターゲット市場

コンピュータールーム、病院に注力し販売の強化。

■ 収益体質の強化

物件毎の収益管理を継続強化。
モノづくりの品質向上と合理化活動の推進。



中国工場の様子

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



【「シンクロン」・「KOUSHI」の市場展開】

■「シンクロン」

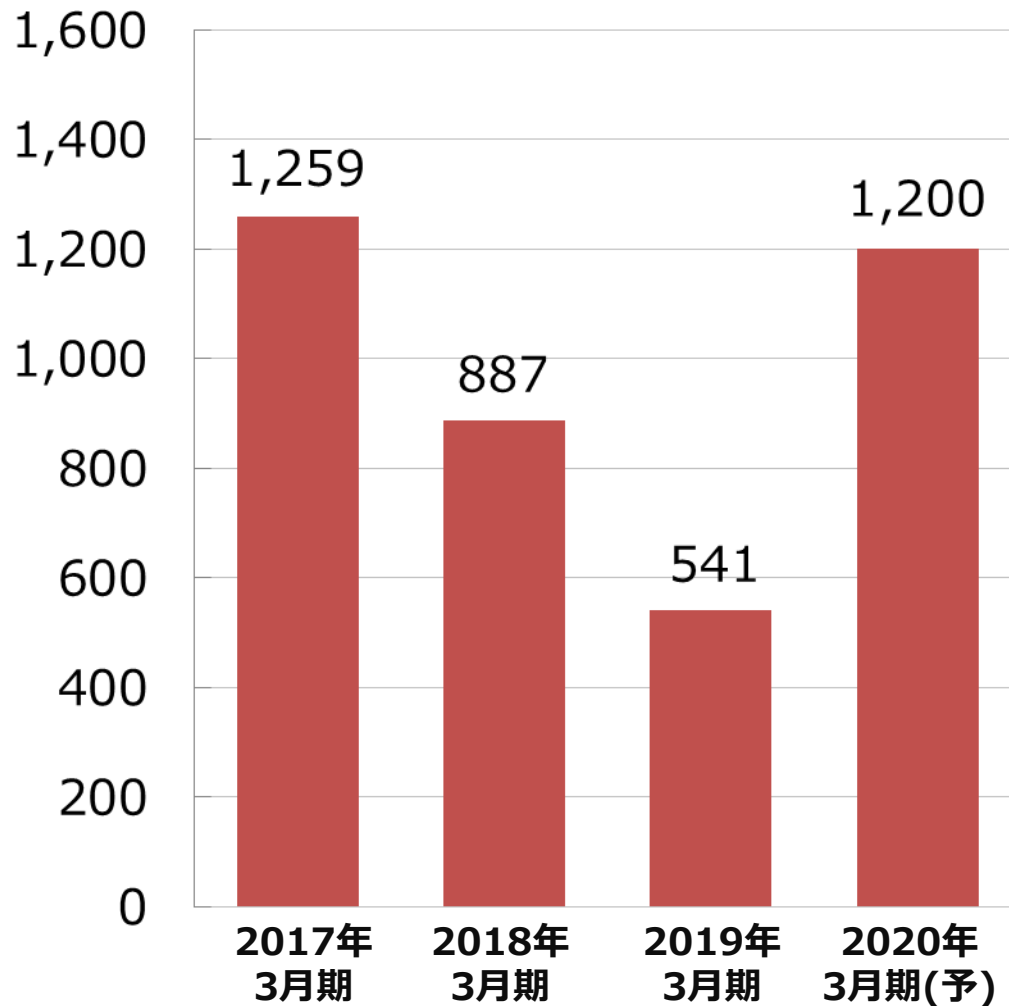
- ・企業のBCP対策など顕在的なニーズに対応。
- ・様々な空間における潜在的なニーズに対する提案を広げる。



■「KOUSHI」

- ・採用いただいたお客様からの評価を踏まえ、さらなる営業活動を促進。
- ・オフィスや商業施設において魅力ある空間づくりに貢献。

(単位：百万円)



■ 投資計画

生産設備、情報システム、
国内子会社の生産設備

中期経営計画



中期経営計画

(単位：百万円)

	中期経営計画						
	2019年3月期			2020年3月期			2021年3月期
	計画	実績	計画差	計画	予算	計画差	計画
売上高	34,800	34,292	▲507	36,000	35,300	▲700	38,000
営業利益	2,100	1,420	▲679	2,560	2,250	▲310	3,420
営業利益率	6.0%	4.1%	▲1.9p	7.1%	6.4%	▲0.7p	9.0%
経常利益	2,140	1,341	▲798	2,600	2,280	▲320	3,460
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,340	335	▲1,004	1,630	1,500	▲130	2,170

